

変形雌ずいタイプ八重咲き種
アンバーダブル シリーズ HP



個人育種家の佐瀬昇氏とサカタのタネの共同開発により誕生した「アンバー」シリーズ。「アンバー」とは琥珀(コハク)のことで、琥珀のような深い色調と、輝き、かたい花弁、花もちのよさが特徴です。ヨーロッパでは「琥珀を贈る」ことは「幸福を贈る」メッセージとされ、イギリスでは結婚10年目に琥珀を贈る「琥珀婚」という習わしがあります。

中生
250-525 アンバーダブル (2型) ミント New
Amber Double (Type 2) Mint

光沢のある濃いグリーン。中生系で春～夏だけでなく秋出荷にも向き、草丈がとりやすい品種です。
※20%内の比率で、黄色の八重咲き通常花が出現します。



New

ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	普通	△	○	◎	○

アンバーダブル (2型) ミント (1茎1花仕立て)



アンバーダブル (2型) ミント

極早生～早生
250-892 アンバーダブル ミント
Amber Double Mint

ツヤのあるグリーンカラー。花弁が特に厚いです。早春～夏出荷に適しています。※20%内の比率で、黄色の八重咲き通常花が出現します。

早生
250-889 アンバーダブル パープル
Amber Double Purple

深みのある紫色。比較的伸長力のある早生系のため、春～夏出荷のみならず、秋出荷にも適します。※20%内の比率で、紫色の八重咲き通常花が出現します。



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
入りにくい	でにくい	○	○	×	△

アンバーダブル ミント (1茎1花仕立て)



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	普通	○	◎	○	○

アンバーダブル パープル

250-890 アンバーダブル マロン
Amber Double Marron

アンティーク調の茶色。シックなアレンジや個性的なデザインにおすすめです。※20%内の比率で、ピンクの八重咲き通常花が出現します。

晩生
250-888 アンバーダブル バーボン
Amber Double Bourbon

深みのある茶赤色。草丈がとりやすく、高冷地の9～11月、暖地の10～12月出荷に最適です。高温期でも花弁数が減りにくく、花形が乱れにくいです。※20%内の比率でローズピンクの八重咲き通常花が出現します。



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	でにくい	○	○	×	△

アンバーダブル マロン



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	普通	×	○	◎	◎

アンバーダブル バーボン

ペレット種子 各色 1,000粒 12,000円(税抜)
各色 406穴 保証本数=320本

中生変形雌ずいタイプ一重咲き種
250-899 アンバー グリーンリップ HP
Amber Green Lip

夏出荷にさわやかなグリーンカラー。花弁の下部はホワイトで涼しげです。※20%内の比率で、ホワイト～アイボリーホワイトの一重咲き通常花が出現します。



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	でにくい	○	○	×	△

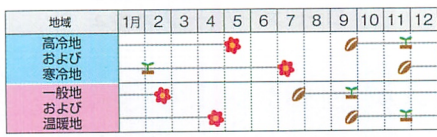
アンバーダブル マロン

ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	普通	×	○	◎	◎

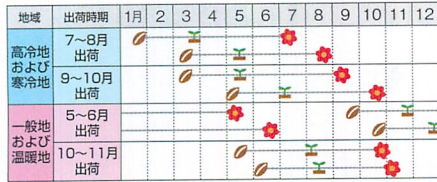
アンバーダブル バーボン

ペレット種子 3,000粒 21,000円(税抜)
406穴 保証本数=320本

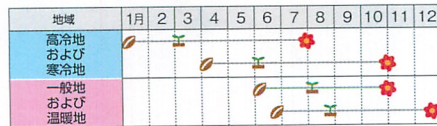
〈アンバー 極早生、早生タイプ 作型図〉



〈アンバー 中生タイプ 作型図〉



〈アンバー 晩生タイプ 作型図〉



ロゼット	プラスチック	暖地 (1~4月) 出荷	高冷地 (5~8月) 出荷	高冷地 (9~10月) 出荷	暖地 (11~12月) 出荷
普通	普通	△	◎	○	△

アンバー グリーンリップ

変形雌ずいトルコギキョウ 特許登録のお知らせ
「変形雌ずいを有するユーストマとその育種方法」として、平成20年6月に特許登録(特許第4133011号)をしております。本特許登録に該当する遺伝素材と育種権利は法的保護下に置かれており、変形雌ずいを有するトルコギキョウを許可なく使用し、新しい品種を育成することは本特許に抵触することになります。